

# 八十二銀行が達成したいこと(第30次長期経営計画の振り返り)

第30次長期経営計画「地域活力創造銀行への変革」(平成27年4月～平成30年3月)に取り組んでいます。地域経済の発展に対する貢献、八十二銀行グループ一体となった収益力の強化を図っていきます。

## テーマ1 地域活力を創造する

当行グループ会社のほかに、外部専門機関を含めた幅広いネットワークを活用し、実効性のあるソリューション提供、経営改善支援の取組みを加速させていきます。

マザーマーケットである長野県内経済の活性化を目指し、「地域のメインバンク」として貢献していきます。

## テーマ2 お客さま利便性を進化させる

「正確・迅速・丁寧」な事務処理を徹底し、地域の皆様から信頼される「八十二ブランド」の確立を目指します。IT技術の進歩を活用し、お客さまのライフスタイルに合わせて既存の対面取引と融合した新たな取引形態や営業態勢を展開していきます。地域に根付いた「また相談したくなる銀行」へ進化していきます。



## テーマ3 企業力を向上させる

当行では、「企業力」とは収益力をベースとし、お客さまおよび株主の皆様からいただく「信頼力」であると考えています。

証券・リース・カード・保険業務等の当行グループ一体となった事業展開により事業フィールドを広げていきます。また豊かな自然環境に恵まれた「No.1エコロジーバンク」として、環境保全への取組みを深化させ、多様な人材が活躍できる職場環境づくりに積極的に取り組んでいきます。



### 平成29年3月期の主な成果

主な経営指標と進捗状況(実績は当期までの累計値)

- 工場・研究所等の立地件数：実績 22件/目標30件
- 長野県内 創業支援件数：実績498先/目標600先
- 事業承継・M&Aを活用した産業基盤維持・発展  
事業承継コンサルティング社数：421先  
M&A成約社数：14先
- 次世代・成長分野関連融資実行額：1,104.5億円

### 今後の取組みについて

長野県と協業し作成した企業誘致・立地支援推進ツールを活用し研究開発型企業誘致を推進しています。また官民一体となり創業を検討される方々へのアプローチを強化します。

### 平成29年3月期の主な成果

お客さま接点の強化

- インターネットバンキングのスマートフォン対応
- 口座開設アプリによる普通預金口座開設の取扱開始
- LINE Pay Yahoo! マネーへのチャージ取扱開始
- ホームページリニューアル(スマートフォン・タブレット対応、来店予約機能追加 等)実施
- 教育カードローンの取扱開始

### 今後の取組みについて

既存の対面取引と融合し、新たな取引形態の展開により多様化するお客さまニーズに対応していきます。また「いつでも・どこでも・手軽に」を実現するためインターネット対応など非対面チャネルの機能を強化していきます。

お客さま対応力の向上

- 最新型営業店端末の設置
- 窓口タッチディスプレイを導入し正確・丁寧な説明力向上を実現
- 事故届(発見届・再発行)の郵送受付を拡大するなど、お客さま来店負担の軽減を実現

伝票の記入項目の省略など、お手続きの簡素化を推進します。また、カード類の店頭即時発行機を全店に導入する予定です。ペーパーレス化などの早期実現に向け、タブレットを利用した保険や投信の申込を検討します。このほか、税公金のセルフ収納機の開発も検討しています。

### 平成29年3月期の主な成果

収益源の多様化

- 資産運用ビジネスでは、八十二証券との連携強化により、お客さまを紹介
- 個人型401kでは、平成29年1～3月の申込件数が5,300件と実績も増加

### 今後の取組みについて

当行グループ一体となり、複合的な提案を展開し、新規顧客の獲得を推進します。

環境経営の深化

- 日経環境経営度調査で3年連続地銀界1位を獲得
- 温室効果ガス排出量は平成22年度比15.3%削減

当行設備の省エネ投資促進や、環境配慮型の金融商品販売等の銀行本来業務を通じた環境保全活動を推進します。

従業員の活躍フィールド拡大

- 専門性の高い人材の中途採用を強化
- 新人事体系を導入しパートタイマーの活躍を支援
- 育児・介護と仕事の両立を支援し女性職員が活躍できる職場づくりを促進

職員の多様なワークライフバランスの実現に向け、大きな制度から運用ルールの見直しまで、「働き方の変革」をスピード感を持ち進めていきます。